

平成31年4月1日
京 都 市

産業観光局商工部伝統産業課

075-222-3337

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

075-366-0033



「京都×パリ」京ものアート市場開拓支援事業

-Savoir-faire des Takumi プロジェクト-

参加者募集について

京都市では、パリ市と共同で、両市の職人やアーティストが相互に交流し、アート市場を志向した新たな作品の創作等を支援する「京ものアート市場開拓支援事業-Savoir-faire des Takumi プロジェクト-※」を実施します。

つきましては、当該事業の参加者の募集を行いますので、お知らせします。

※Savoir-faire des Takumi (サヴォアフェール デ タクミ)

「Savoir-faire」はフランス語で「匠」の技、才覚、技巧、創造性をすべて融合した言葉です。「Takumi」は日本語の匠。匠が生み出す作品は、完成したものの自体が美しいだけでなく、その制作過程にも、独特の美と創造性が存在するという意味で、京都市・パリ市の共同で行われる本事業を体現しています。

1 事業概要

- ・本市とパリ市で選抜された職人やアーティストがお互いの国を訪問し、ワークショップ、現地の工房・芸術施設の視察等により相互に交流し、パートナーを決めます。
- ・京都市及びパリ市の関係機関や本事業のアドバイザー等が交流や創作活動を後押しし、お互いに刺激を受け合いながら新しい技法に触れ、独創性を養うことを通じて、アート市場を志向した新たな作品を創作します。
- ・創作した作品を海外のアートフェア又は見本市、パリ市内のギャラリーや日本国内の百貨店等で発表することにより、世界での市場開拓を図るとともに、職人やアーティストが経済的に自立・発展していくための基盤づくりを行います。

2 応募資格 (下記①, ②のいずれかに該当すること)

- ① 本市が指定する伝統産業製品等 (別紙参照) を市内で製造する職人又は作家で、伝統的な技術や技法を継承しながら、クリエイティブな発想でものづくりを行っている個人又はグループ
- ② 住居地、活動拠点又は発表場所のいずれかが本市内にあり、クリエイティブな発想で京都の芸術文化の振興に貢献する芸術的活動 (ものづくり分野に限る) を行っている個人又はグループ

※本事業は、ものづくりに従事する職人や作家、アーティストを対象にしており、詩や小説等の言語芸術や映像・コンピュータグラフィックス等のメディア芸術、音楽、演劇等の舞台芸術を活動の中心に置いている方は対象となりません。

※グループの場合、メンバーの全員が上記①, ②のいずれかの条件に該当する必要があります。

※申請は1個人又は1グループにつき1件に限ります (個人とグループ両方での申請は不可)。

3 募集スケジュール

(1) 募集期間

平成31年4月1日（月）～4月18日（木）午後5時まで（期限厳守）

(2) 参加者の選考について

書類による1次審査を行います。1次審査を通過された方にたいして、専門家等で構成する審査委員による2次審査（個別面談形式）を行います。

＜2次審査について＞

開催日：平成31年4月24日（水）

会 場：京都芸術センター

4 応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、下記申し込み先にメールで御提出ください。（メールでの申し込みが難しい場合は、郵送又はFAXも可）。

応募用紙は産業観光局商工部伝統産業課のホームページからダウンロードしていただけます。（URL）<https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000249510.html>

5 応募用紙提出先／お問合せ先

京ものアート市場開拓支援事業 事務局（担当：石山）※本事業の受託事業者
〒602-0098 京都市上京区堅社北半町203 株式会社TCI研究所内

【E-mail】artkyoto@tci-lab.com 【TEL】075-432-8751 【FAX】075-432-8015

6 主催等

主催：京都市、パリ市

協力：文化庁 地域文化創生本部

京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）



7 募集説明会について

日時：平成31年4月8日（月）午後6時30分から1時間程度

会場：京都芸術センター ミーティングルーム2（南館3階）

（京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2）

申込み：不要。当日会場にお越しください。

「京都×パリ」京ものアート市場開拓支援事業 Savoir-faire des Takumi プロジェクト詳細	
事業内容	本市とパリ市で選抜された職人、アーティストがお互いの国を訪問し、相互の交流やワークショップ、現地の工房・芸術施設の視察等を行い、伝統に培われた技術や独創性を養うことを通じて、アート市場を見据えた新たな作品を創作し、世界での販路の拡大を図る。
コーディネーター	株式会社TCI研究所 西堀耕太郎 氏 京和傘の老舗日吉屋の代表でありながら、和傘の技術を活かした海外向けデザイン商品を開発し世界15カ国に展開。自身の経験をもとに、ものづくり企業や職人の海外展開のサポートを行っている。
海外出展等 (予定)	・アートフェア「Collect」(ロンドン)への出展 ※国際的に活動するギャラリーによって厳選されたアート作品を鑑賞・購入できる機会を提供することを目的にロンドンで開催される国際現代アート作品フェア。2019年は、世界各国から45ギャラリー・約400名のアーティストが参加し、13,000人が来場した ・「アトリエ・ブランマン」(パリ)での展示販売 ※元エルメス副社長齋藤峰明氏が総合ディレクターを務め、西堀コーディネーターが共同経営者であるパリのショールーム。
国内出展等 (予定)	国内百貨店での展示会の開催
対象者 (いずれかに該当)	① 本市が指定する伝統産業製品等を市内で製造する職人又は作家で、伝統的な技術や技法を継承しながら、クリエイティブな発想でものづくりを行っている個人又はグループ ② 住居地、活動拠点又は発表場所のいずれかが本市内にあり、クリエイティブな発想で京都の芸術文化の振興に貢献する芸術的活動(ものづくり分野に限る)を行っている個人又はグループ
募集人数	10名
参加費	参加確定時に10万円をお支払いいただきます。 (※後日、5月渡仏費用の一部として10万円をお支払いします) ※作品制作指導費、販路開拓指導料、展示会出展料(什器・施工の基本セット)、PRツール(プロジェクト全体のカタログ等)制作費を含む。 ※作品制作に係る費用、輸送費、渡航費など、上記参加費に含まれない経費は参加者負担。
募集期間	平成31年4月1日(月)～4月18日(木)午後5時まで
審査会	平成31年4月24日(水)※個別面談方式(場所:京都芸術センター)
審査基準	・本市の伝統産業又は芸術文化の発信にふさわしい作品を制作しているか。 ・海外のアート市場における販路開拓への意欲があるか。 ・事業後も独自で国際交流や販路開拓を継続する意志があるか。 ・交流事業、会議、その他付随事業への出席が可能か。
留意事項	・コーディネーター、海外アドバイザーのアドバイスを最大限尊重すること。 ・原則、個人で作品の制作を行っていただきます。ただし、個人作品を制作したうえで、パリのパートナーとの共同作品を制作することは構いません。 ・アートフェア「Collect」(ロンドン)については、主催者による選考で選ばれた作品のみ出展が可能であるため、必ず出展できるわけではありません。
スケジュール(予定)	
2019年 4月	(4月18日)募集締め切り (24日)審査会
5月	(8日)第1回全体会議 (25日～6月1日)※参加者渡仏(現地での活動は5月26日～31日の6日間) ・アートフェア「レベレーションズ」視察、パリの職人・アーティストの工房訪問、ワークショップ等に参加。ペアとなるパートナーの決定。
7月	(6月30日～7月5日)パリの職人・アーティスト来日 ・京都の職人・アーティストの工房訪問、アート市場の専門家によるレクチャー、ワークショップ等に参加(7月1～5日は毎日WSあり)
2020年 1月	パリ市内ギャラリーでの展示会の開催(参加者の渡仏は必須ではありません) ・「アトリエ・ブランマン」又はフランス工芸振興組合のショップ、ギャラリー等
2～3月	国際アートフェア「Collect」(ロンドン)への出展(参加者の渡英は必須ではありません) ※ただし、出展できるのは主催者による選考で選ばれた作品のみ
3月	国内百貨店等での展示会の開催(東京で開催予定)

事業フロー図

フェーズⅠ 参加者選定

4月

参加者公募・選定
(京都市・パリ市双方)

- ・外部専門家を含む面接・審査で確定
- ・双方で10名程度を選定

参加者決定
(京都市・パリ市双方)

フェーズⅡ 国際交流・作品制作

5月

職人・アーティスト交流 (@パリ市)

- ・工房・ギャラリー訪問
- ・ワークショップ
- ・ペアとなるパートナーの決定

6月

職人・アーティスト交流 (@京都市)

- ・工房・ギャラリー訪問
- ・ワークショップ
- ・マーケティングセミナー

7月

随時パートナーとスカイプミーティング等
創作活動 (原則個人で作品を制作)

コーディネーター・国内外アドバイザーによる
商品開発サポート

フェーズⅢ 市場開拓

1月

海外市場の市場開拓

2月

- ・パリ市内のギャラリーでの展示販売
- ・国際アートフェア (「Collect」@ロンドン) への出展
※ただし、主催者による審査で選定された作品のみ

京都×パリのコラボレーションによる付加価値向上
国内市場へのブーメラン効果

3月

国内市場の市場開拓

- ・百貨店 (東京) 等での凱旋展

京都市の伝統産業一覧

(平成31年4月現在)

1	西陣織	26	北山丸太	51	京和傘
2	京鹿の子絞	27	京版画	52	截金
3	京友禅	28	京袋物	53	嵯峨面
4	京小紋	29	京すだれ	54	尺八
5	京くみひも	30	京印章<印刻>	55	三味線
6	京繡	31	工芸菓子	56	調べ緒
7	京黒紋付染	32	京竹工芸	57	茶筒
8	京房ひも・撚ひも	33	造園	58	提燈
9	京仏壇	34	清酒	59	念珠玉
10	京仏具	35	薫香	60	能面
11	京漆器	36	伝統建築	61	花かんざし
12	京指物	37	額看板	62	帆布製カバン
13	京焼・清水焼	38	菓子木型	63	伏見人形
14	京扇子	39	かつら	64	邦楽器絃
15	京うちわ	40	金網細工	65	矢
16	京石工芸品	41	唐紙	66	結納飾・水引工芸
17	京人形	42	かるた	67	和蠟燭
18	京表具	43	きせる	68	珠数
19	京陶人形	44	京瓦	69	京菓子
20	京都の金属工芸品	45	京真田紐	70	京漬物
21	京象嵌	46	京足袋	71	京料理
22	京刃物	47	京つげぐし	72	京こま
23	京の神祇装束調度品	48	京葛籠	73	京たたみ
24	京銘竹	49	京丸うちわ	74	京七宝
25	京の色紙短冊和本帖	50	京弓		